

## 競争入札経過調書（総合評価落札方式(加算方式)）

件 名 東京国際空港擁壁・共同溝定期点検調査

開札年月日 令和6年8月20日 （落札決定日 令和6年8月30日 ）

入札執行官署 東京航空局

落札金額 ￥42,548,000 -

落札者 通信土木コンサルタント株式会社

予定価格 ￥60,478,000 -

積算額 ￥60,478,000 - 入札書比較価格（予定価格の100/110） ￥54,980,000 -

調査基準価格 ￥47,735,064 - 調査基準価格の100/110 ￥43,395,513 -

得点配分(各満点) 評価点 60 点 : 価格点 60 点

低入札価格調査実施済 第1回 落札

入札参加者	評価点	第1回入札			第2回入札			摘要
		入札金額	価格点	評価値	入札金額	価格点	評価値	
通信土木コンサルタント株式会社	39.05	38,680,000	17.788	56.838				第1回 落札
株式会社保全工学研究所	28.86	44,500,000	11.436	40.296				

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。

※ 予定価格（入札書比較価格）の範囲内の入札金額であり、評価値の最も高い者を落札者とする（なお、その範囲に満たない入札金額の場合は、各点数を表示しない。）。

※ 評価値は、評価点と価格点を加算して算出する（小数点以下第3位まで表示）。

※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。



## 低入札価格調査の実施概要

業務名：東京国際空港擁壁・共同溝定期点検調査

調査を実施した業者名・住所：通信土木コンサルタント株式会社 東京都江東区木場5-8-40

項 目	内 容
① その価格により入札した理由	提出資料及びヒアリングにより、業務実施の体制として、技術者の手持ち業務は本業務実施に影響しないこと、業務に必要な機材の準備が整っていること、また、入札価格は官より提示した見積参考資料をもとに積み上げたものであり、業務内容に漏れ等はなく、金額差が業務実施に影響をあたえるものではないことを確認した。
② 配置予定の技術者その他当該契約の履行体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務内容に照らして配置予定技術者数を確認し、十分な体制が確保されていることを確認した。</li> <li>・再委託を予定しており、再委託会社からの見積りに基づき計上していることが確認出来た。</li> </ul>
③ 手持ちの建設コンサルタント業務等の状況	配置予定技術者については、手持ち業務があるものの、作業負担をすることで、本作業の実施に支障がないことを確認した。
④ 手持ち機械等の状況	調査に必要な機械は再委託会社が保有している機械を使用することを確認した。また、写真データをAI活用した画像診断を行うことで、診断後に元請け職員にて確認はいるものの一から診断を行わないくて良いことにより業務の効率化・省力化が出来ることを確認した。なお、擁壁等の破損状況の調査結果が不明である現時点では、削減額を算出出来ないことから入札価格の内訳書には未反映であることを確認した。
⑤ 国及び地方公共団体等から過去において受注・履行した建設コンサルタント業務等の名称及び発注者	該当業務に係るテクリス登録情報から業務実績を確認した。令和3年度～令和5年度において、同種業務を実施した実績があり柔軟な対応が出来るものと思慮される。
⑥ 経営内容	調査対象者は地方自治体発注の業務を複数受注しており問題ない。
⑦ 1から6までの事情聴取した結果についての調査検討	<p>契約対象業務の実施に要する直接原価は、官積算と比較して大きく変わらないことから適切な積算となっている。諸経費であるその他原価及び一般管理費等は、官積算と比較して乖離が生じていることから調査対象者にヒアリングしたところ、業務実績の面で営業活動における信頼性向上に寄与することを目的として本件の受注意欲が非常に高いことから、企業努力により最低限の利益を確保した上で儲けの部分の費用を抑制したことを確認した。</p> <p>契約対象業務の実施に必要な直接原価は減らしていないこと、且つ配置予定技術者が確保されていることから、当該契約の内容に適合した履行がされないおそれはないと判断する。</p>
⑧ 5の建設コンサルタント業務等の成績状況	主に地方自治体の業務実績を提出書面により確認した。
⑨ 経営状況	特に問題なし。
⑩ 信用状況	
⑪ その他必要な事項	特になし